

## 災害時に救助物資の配送を ～（株）オークワと災害協定～

1月18日（水）、役場公室で（株）オークワと災害救助物資の緊急調達等に関する協定が結ばれました。

これは災害時に必要となる米やパン等の食料品や衣類、おむつ、乾電池等の日用品を町の要請に応じて（株）オークワから提供していただくものです。

また、この日は中地内に建設された食品製造工場オーデリカファクトリー安八の竣工式も行われました。

工場では、弁当やお惣菜などを製造し、近隣の県に配送します。



▲協定書を手にする神吉康成社長兼COOと堀町長

## 読書好きが増えますように ～牧小学校図書館に柳瀬文庫～

牧小学校の前教頭故柳瀬康枝先生のご遺族からの寄附金を使い、同小学校図書館に柳瀬文庫を新設しました。

ご遺族の希望により、絵本や小説など1～6年生の全ての学年が楽しめるよう、様々な種類の本が約50冊増えました。

寄附金の一部は今後7年間を通じて、毎年新しい本の購入に充てられ、更なる文庫の充実を図ります。



▲新しい本との出会い

## これまでの成果を発表 ～文化夢まつり～

2月4日（土）、5日（日）の2日間、中央公民館で文化協会主催の文化夢まつりが行われました。大ホールでは舞台発表、講堂やロビーでは作品が展示され、日頃の成果が披露されました。

今年度は文化協会発足30周年の節目にあたるため、この日のために特別に合同で練習した太鼓と民謡団体による発表が賑やかに行われ、ステージ発表をしめくりました。



▲太鼓と踊りのコラボレーション

## 若者が楽しめる町を ～町長さんと語る会～

1月16日（月）、登龍中学校で町長さんと語る会が行われました。3年生が、自分たちの住む安八町の現状を調査し、首都研修の体験を活かした町づくりの提案をしました。

安八温泉や百梅園をデザインに取り入れた新たなイメージキャラクターや、フルーツ狩りをする場所を作ってはどうかといった提案がされました。



▲よりよい町づくりのために様々な提案